



大学ってどんなところ？



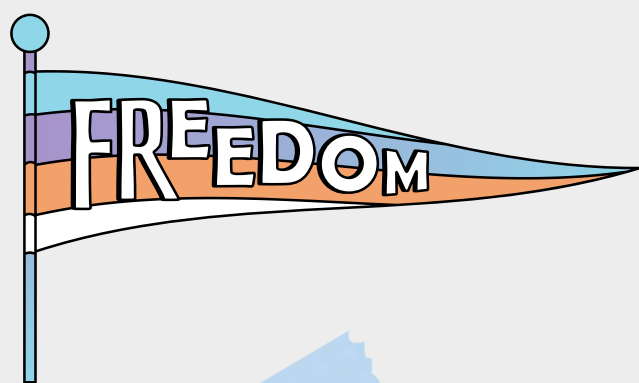
ここからは、具体的に横国生の大学生活に迫ってみましょう！！
実際に通う学生に実情を聞いてみました！！

Q1. 高校と大学の違いは？

- ・高校は受動的/大学は能動的 (sprinter 理工2年)
- ・自由度は高まる。その分責任も重くなる (Y.Y 経済1年)
- ・怒ってくれる人がいない (ふる 都市1年)

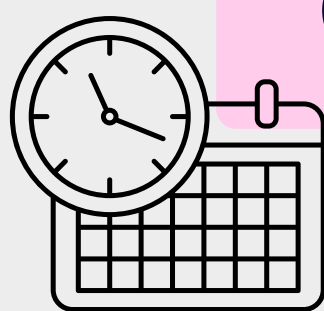
大学という環境について、「自由」「責任」といった言葉が多く聞かれました。高校時代にあったような縛りは大学にはありません。受け身になることなく、大人として自ら責任をもって行動していく必要があります！

大学における多様性や、忙しさについて多くの学生が言及しています。大学生は暇と思われがちですが、勉強に加えサークルやバイトも頑張ると、かなり忙しくなります。自己管理をしっかり行いつつ、自ら納得のいくような文武両道の大学生活を楽しんでほしいと思います！



Q2. 大学入学後の新発見は？

- ・意外に勉強する (マンモス 理工3年)
- ・新たな種類の人と出会える (zacky 理工3年)
- ・学生が様々な方面で活躍しており、高校よりも文武両道な雰囲気を感じます (H.S 都市2年)
- ・真面目な人と不真面目な人の差が激しい (こみ 理工2年)



Q3. 大学生活の魅力は？

- ・自分次第の要素が多くなり、自分の世界をいくらでも広げることができます！ (T.S 都市1年)
- ・自分の興味のある分野をたくさん学べること！ (Blue Water 教育1年)
- ・関わる人が圧倒的に増え、それぞれ価値観がみんな違ってとても楽しい (IH 理工1年)
- ・勉強だけでない自分がやりたいことに熱中できる (Y.K 理工2年)

自らのやりたいことに専念できる大学生活は、非常に満足度が高いです!! 多様な人と出会える人的環境の良さという点でも、大学はかなり恵まれています。勉強が中心であるこれまでの学校にはないものを得られるのが大学という環境です！

YNU 学部紹介

横浜国立大学に設置されている学部を紹介していきます。実際に各学部で学んでいる学生の声も必見です！

Students' Voice

子どもに教えるのは難しいけど楽しいし、やりがいがある。

(教育2年 I.K)

こどものころに戻ったような感覚になるところが魅力です！

(教育1年 ふじさん)

教育学部

教育学部は言語・文化・社会系教育コース、自然・生活系教育コース、芸術・身体・発達支援系教育コースの3つに分かれています。さらに、それぞれのコースは、いくつかの専門領域に分かれており、教員になるために必要な知識を深く学ぶことができます。一部の入試方式を除いて、入学時にコースは決定しています。専門領域については、大学1年生の夏から秋にかけて決定します。

経済学部

経済学部では、経済学を通じて経済が人間にとってどれだけ重要なのか、どう役立っているのかということ学びます。日常生活の中にあふれる目に見えない経済活動を、数学を用いたモデルを通して考えていきます。

主な講義テーマは、データ解析、経済政策・理論、行政法、プログラミング、数学のほか、経営分野にもわたっています！

Students' Voice

文系学部だけど、バリバリ数学を使って論理的に考えます。

(経済1年 R.N)

経済や法など、自分が興味を持つことについて知識を深められる。

(経済1年 M.R)

Students' Voice

身の回りの環境について複合的な視野から考えられる

(都市_都市基盤2年 ピカリン)

学友の批評文、エッセイを読み合い議論を交わし、より思考を深めていく。

(都市_都市社会共生2年 むー)

都市科学部

都市科学部は、都市をキーワードにより良い暮らしの在り方を考えていく文理融合型学部です。学科(都市社会共生、建築、都市基盤、環境リスク共生)によって専攻する分野は異なり、学習内容は理工系から人文社会系にまで多岐にわたっていますが、それとは別に学部全体で共通のテーマについて考える授業もあります。専門分野のみにとらわれることなく、社会問題や環境問題など人類共通の課題について考えることを通し、1年次から幅広い見識を身につけることができます。

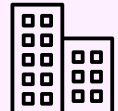
学科LINE-UP

都市社会共生



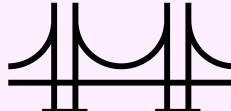
都市を多角的にとらえ、都市がどうあるべきかを様々な視点から学び、議論を深める

建築



人間の生活環境としての建築について、そのあり方や構造、意匠などを幅広く学ぶ

都市基盤



都市の根底を支えるインフラ施設の維持・管理の手法や、よりよい都市システムのあり方を考える

環境リスク共生



都市環境に着目し、人間と環境との共生やリスクマネジメントの手法等について学ぶ

理工学部

理工学部では、機械・材料・海洋系学科、数物・電子情報系学科、化学・生命系学科の3つに分かれ、各専門分野について学んでいきます。1年生のうちには基本となる数学や物理などの学問に触れ、基礎を養っていくほか、実験を行う授業もあります！
学年を追うにつれ少しずつ学びの専門性が高まっていき、ラストの卒業研究へとつながっていきます！

【EPについて】
理工学部では、3つの学科の下に10のEP(Education Program)が設置されており、入学後は各EPに分かれて専門的に学びを深めていきます！

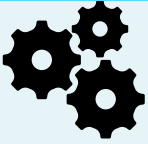
Students' Voice

最先端の技術・話題の技術や身の回りの機器の仕組みがわかる！
(理工_電情3年 zacky)
理解できると楽しい。中学、高校時代に学んできた知識が活かしたときは感動する。(理工_化学応用2年 Y.K)

学科・EP LINE-UP

機械・材料・海洋系学科

機械工学EP



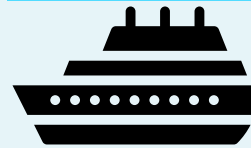
物理的に動作する機械(自動車等)の仕組みや制御について学ぶ

材料工学EP



産業を支える材料の性質や用途、応用可能性について学ぶ

海洋空間のシステムデザインEP



船舶や飛行機などの仕組みや、海洋空間の利用可能性などについて学ぶ

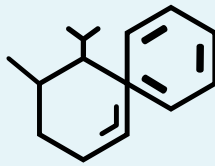
化学・生命系学科

化学EP



化学的現象の理解とメカニズム(反応機構)について理論的に学ぶ

化学応用EP



化学的現象を利用した、人間にとって役立つ素材の合成など、化学の応用可能性について学ぶ

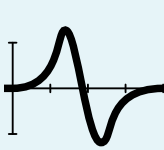
バイオEP



細胞や微生物から植物、更には人体や薬学系まで幅広く学習し、生命科学分野について学びを深める

数物・電子情報系学科

数理科学EP



数学の分野について、解析学や線形代数等を扱った後、より専門性の高い内容を学んでいく

物理工学EP



物理系の基礎科目や実験、プログラミング等を並行して扱い、様々な分野を学ぶ

電子情報システムEP



回路など電気に関することを学び、情報システムや先端技術への理解を深める

情報工学EP



プログラミング演習等を通し、コンピューターの情報処理技術等について学ぶ

企業内部の仕組みや物が売れる仕組みについて学べる。仕組みを学ぶ上で数字を用いた分析もする。社会に対する広い知識と数字で物事を見る力が養われる。文系・理系両方の視点で判断する力がつく。
(経営学部2年 はんだ)

経営学部

経営学部では、経営学の3つの領域である「マネジメント分野(組織の運営・人的資源の管理・経営を取り巻く環境の分析などについて)」「アカウントティング分野(会計について)」「マネジメント・サイエンス分野(組織を数理的・計量的な手法を用いて分析し意思決定のツールを学ぶ)」を基礎から学びます。どの授業を取るかは自由ですが、この3つの領域を意識することで将来の希望進路を見据えて履修することができます。

YNU campus life

横国生の実際の生活を、学部ごとに
ご紹介します！

《プロフィール》

ゆうと(理工・機械材料海洋系1年)

寮暮らし

通学時間 徒歩5分

《1年春の時間割》

	月	火	水	木	金
1	基礎化学Ⅰ		情報処理演習Ⅰ	計算機アーキテクチャ(副専攻科目)	
2			数学演習Ⅰ	線形代数学Ⅰ	フランス語実習Ⅰ
3	自立英語		解析学Ⅰ	英語プレゼンテーション	明日のための東洋思想入門Ⅰ 明日のための東洋思想入門Ⅱ
4	物理学ⅠA		機械工学と社会の 関わり合い(オンライン)	心理学史(オンデマンド)	
5	機構学				
その他					

濃密な月曜日

- 7:30~8:30 起床・身支度
- 8:30~8:50 通学
森の中を歩きます
- 8:50~10:20 1限 基礎化学Ⅰ
- 10:30~12:00 空きコマ
寮に帰ってゆっくりします
- 12:00~13:00 学食でランチ
- 13:00~14:30 3限 自立英語
難易度高めです
- 14:40~16:10 4限 物理学ⅠA
- 16:15~17:45 5限 機構学
- 17:45~18:00 買い出し
スーパーに夕食を買いに行きます
- 18:00~19:00 課題
- 19:00~21:00 夕食・お風呂
夕食はほぼお惣菜です...
- 21:00~23:00 課題・休憩
スマホに時間が奪われること多々...
- 23:00~7:30 睡眠
睡眠はたっぷり取ります！

《プロフィール》

だいき(理工・化学生命系1年)

実家暮らし

通学時間 徒歩・電車1時間

《1年春の時間割》

	月	火	水	木	金
1		イスパニア語実習Ⅰ	物理学ⅡA	線形代数Ⅰ	
2	解析学Ⅰ		物質科学	エネルギー工学序論	物理化学Ⅰ
3	物理学Ⅰ			安全・環境と社会	物理実験 化学実験
4	自立英語	英語プレゼンテーション		物質工学と社会	物理実験 化学実験
5					物理実験 化学実験
その他					必修(学部教育) 学部教育科目 全学教育科目 外国語科目

暇な火曜日

- 6:00~7:30 起床・身支度
ゆっくり準備します
- 7:30~8:40 通学
家から駅まで早歩きします
- 8:50~10:20 1限 イスパニア語Ⅰ
おら！
- 10:30~14:30 2・3限 空きコマ
図書館で課題やります
- 14:40~16:10 4限 英語プレゼン
- 16:30~19:00 サークル
- 19:00~20:30 帰宅
疲れたのでゆっくり帰ります
- 20:30~21:30 夕飯・お風呂
- 21:30~23:00 ごろごろ
飽きたら寝ます
- 23:00~6:00 睡眠
たまにポケモンスリープやります

《プロフィール》

F.K (都市・都市基盤1年)

寮暮らし

通学時間 徒歩10分

《1年春の時間割》

	月	火	水	木	金
1		解析学			中国語実習Ⅰ
2	都市基盤応用数学Ⅰ 都市基盤応用数学Ⅱ		物理学ⅠA	都市基盤安全学入門Ⅰ 都市基盤安全学入門Ⅱ	線形代数学Ⅱ
3	自立英語	英語ライティング			図学Ⅰ
4	現代の経済A	国土学とグローバル社会Ⅰ 国土学とグローバル社会Ⅱ			
5	地域連携と都市再生A (ヨコハマ地域学)				都市科学A
その他	地域課題実習Ⅰ		経済Ⅰ(7,オンデマ)		

ハードな月曜日

- 7:30 起床
- 7:30~8:10 朝食
- 8:10~9:40 勉強
- 9:40~10:15 準備、娯楽
- 10:15 自宅出発
- 10:30~12:00 2限 都市基盤応用数学
高校よりも少し大変
- 12:00~13:00 学食か家に帰って昼食
- 13:00~14:30 3限 自立英語 (難しい)
- 14:40~16:10 4限 現代の経済 (最高)
- 16:15~17:45 5限 ヨコハマ地域学
横浜について知ろう
- 17:55~18:40 風呂、夕食の準備
- 18:40~19:40 夕食
ほぼ毎日自炊してます！
- 19:40~20:00 片付け
- 20:00~22:30 勉強
- 22:30~23:00 娯楽
動画を見たりゲームをする
- 23:00 就寝

《プロフィール》

こうき(教育2年)

実家暮らし

通学時間 徒歩・電車90分

《2年春の時間割》

	月	火	水	木	金
1	教育経営	教育課程論 教育方法論	初等教科教育法(理科)	生徒・進路指導論	スクールデー実践
2	教育社会学	代数学Ⅰ	初等教科教育法(家庭科)		スクールデー実践
3	解析学Ⅰ	中等教科教育法Ⅰ(数学)	教育相談の理論と方法	初等教科教育法(社会)	
4			特別活動論	初等教科教育法(英語)	
5					
その他					

山場な木曜日

- 6:00 起床
- 6:00~6:15 朝食
- 6:15~6:40 準備
- 6:40 自宅出発
- 8:50~10:20 1限 生徒・進路指導論
教科の指導法の授業とは違ったおもしろさがあります。
- 10:30~12:00 授業なし！
課題をやったりサークルのことをやったりします。
- 12:00~13:00 昼休み
だいたい食堂で食べます。
- 13:00~14:30 3限 初等教科教育法
この時間は“社会科”について学びます。
- 14:40~16:10 4限 初等教科教育法
この時間は“英語”について学びます。
- 16:30~19:00 サークル
サークル前におやつを食べます。
- 21:00~22:30 夕食・入浴など
- 23:30 就寝

YNU campus life

横国生の実際の生活を、学部ごとに
ご紹介します！

《プロフィール》

はんだ（経営学部2年）

一人暮らし

通学時間 徒歩25分

《2年春の時間割》

	月	火	水	木	金	
1		中国語演習1				
2	人・物と法	税務会計論	技術経営論	経営管理論	科学技術政策論	
3	中堅・中小企業経営論	マーケティング・サイエンス	英語演習1-b	雇用社会論		
4		管理会計論I		現代公共政策（経済学部の科目）		必修(学部教育)
5	銀行論					学部教育科目
その他						全学教育科目 外国語科目

燃え尽きる火曜日

- 7:00 起床
- 7:30 朝ごはん
- 8:30 出発
本当はあと10分早く出たい
- 8:50~10:20 1限 中国語
- 10:30~12:00 2限 税務会計論
- 12:00~13:00 昼休み
ご飯と課題を済ませる
- 13:00~14:30 3限
マーケティング・サイエンス
Rを使って統計のお勉強
- 14:40~16:10 4限 管理会計論
- 16:30~19:00 サークル
とっても楽しい
- 19:30 夜ごはん
- 20:00 課題
眠気とやる気との闘い
- 22:00 お風呂入る
- 23:30 寝る
7時間以上の睡眠は必須

《プロフィール》

H.M（経済学部1年）

実家暮らし

通学時間 徒歩・電車40分

《1年春の時間割》

	月	火	水	木	金	
1				微分積分		
2	自立英語		基礎演習	コンピューターリテラシー	簿記論	
3	線形代数	法学入門				
4		英語プレゼンテーション	法哲学	ミクロ経済学入門	経営情報論	
5		経営者から学ぶリーダーシップ論				
その他						

大切な木曜日

- 7:00 起床
- 7:30 朝ごはん
- 8:00 出発
遅刻ギリギリでも、安全に気を付けて移動します
- 8:50~10:20 微分・積分
なかなか難しいです
- 10:30~12:00 コンピューターリテラシー
現代ならではの授業
- 12:00~13:00 お昼休み
- 13:00~14:30 図書館でお勉強
- 14:40~16:20 ミクロ経済
とっても楽しい
- 16:30~19:00 サークル
- 20:00 夜ごはん
- 21:00 就寝

YNU campus life

横国生の実際の生活を、学部ごとに
ご紹介します！

《プロフィール》

H.S (都市・都市基盤2年)

実家暮らし

通学時間 徒歩・電車90分

《2年春の時間割》

	月	火	水	木	金
1			測量学実習Ⅰ		
2		建設材料とリサイクルⅠ 建設材料とリサイクルⅡ	測量学実習Ⅰ		構造力学Ⅲ 構造力学Ⅳ
3		安全工学概論		測量学	
4	都市基盤土質力学 シミュレーションのための 情報リテラシーⅠ	都市リスクの空間分析とマ ネジメントⅠ 都市リスクの空間分析とマ ネジメントⅡ	英語演習1c	心理学史(オンデマ)	都市基盤水理学 水理学Ⅱ
5	土質力学Ⅱ シミュレーションのための 情報リテラシーⅡ		GISによる地域解析 概論(5,6限隔週)		
その他		Prospects of arch (6,オンデマ)	経済Ⅰ(7,オンデマ)	地域課題実習Ⅲ(不定期)	

試練の水曜日

○6:30 起床

ぎりぎりまで寝て爆速で準備します

○7:00 家を出る

○8:30 講義室到着

○8:50-12:00 1・2限(測量学実習Ⅰ)

測量機材を使った屋外実習です。たのしい。

○12:00-13:00 昼休み

二食で昼食をとります。

○13:00-14:30 3限(空きコマ)

課題課題課題…(余裕があれば少し昼寝)

○14:40-16:10 4限(英語演習)

アメリカの社会問題について英語で議論…

○16:15-19:20 5・6限(GIS解析概論)

大学全体でもレアな6限まで続く対面講義。
そろそろ疲れてきたぞ

○21:00 帰宅

○21:00-22:00 夕食・お風呂など

○22:00- 課題消化タイム

次の日が3限からなので安心して夜更かし
構造力学の課題をやります

○25:30? 就寝

もっと寝たいけどこの時間で済めばいい方

《プロフィール》

あつし(都市・都市社会共生1年)

実家暮らし

通学時間 徒歩・電車110分

《1年春の時間割》

	月	火	水	木	金
1		イスパニア語実習 1			イスパニア語実習 1
2		建築と社会のデザイ ン	芸術文化基礎論 海外研究基礎論	都市基盤安全学入門Ⅰ 社会文化批評基礎	
3	現代の経済	経営者の役割と従 業員の役割	人文社会科学基礎演 習	キャリアデザイン	
4	自立英語		MAB計画とSDGs	英語プレゼンテー ション	必修(学部教育)
5	地域連携と都市再 生A			物理の世界A(オ ンデマンド)	学部教育科目 都市科学A 全学教育科目
その他					外国語科目

ゆったりした水曜日

○7:00 起床

○7:00~8:20 朝ごはん、準備

○8:20~10:10 通学

(電車がよく遅延するので少し余裕を持
って登校)

○10:30~12:00 芸術文化基礎論

○12:00~13:00 お昼ご飯

(近所のスーパーで弁当を買う)

○13:00~14:30 人文社会科学基礎論

○14:40~16:10 MAB計画とSDGS

○16:10~18:10 ゆっくり帰宅

(課題をやったりやらなかったりする)

○19:00 夜ごはん

○20:00 お風呂

○21:00~24:00 だらだら

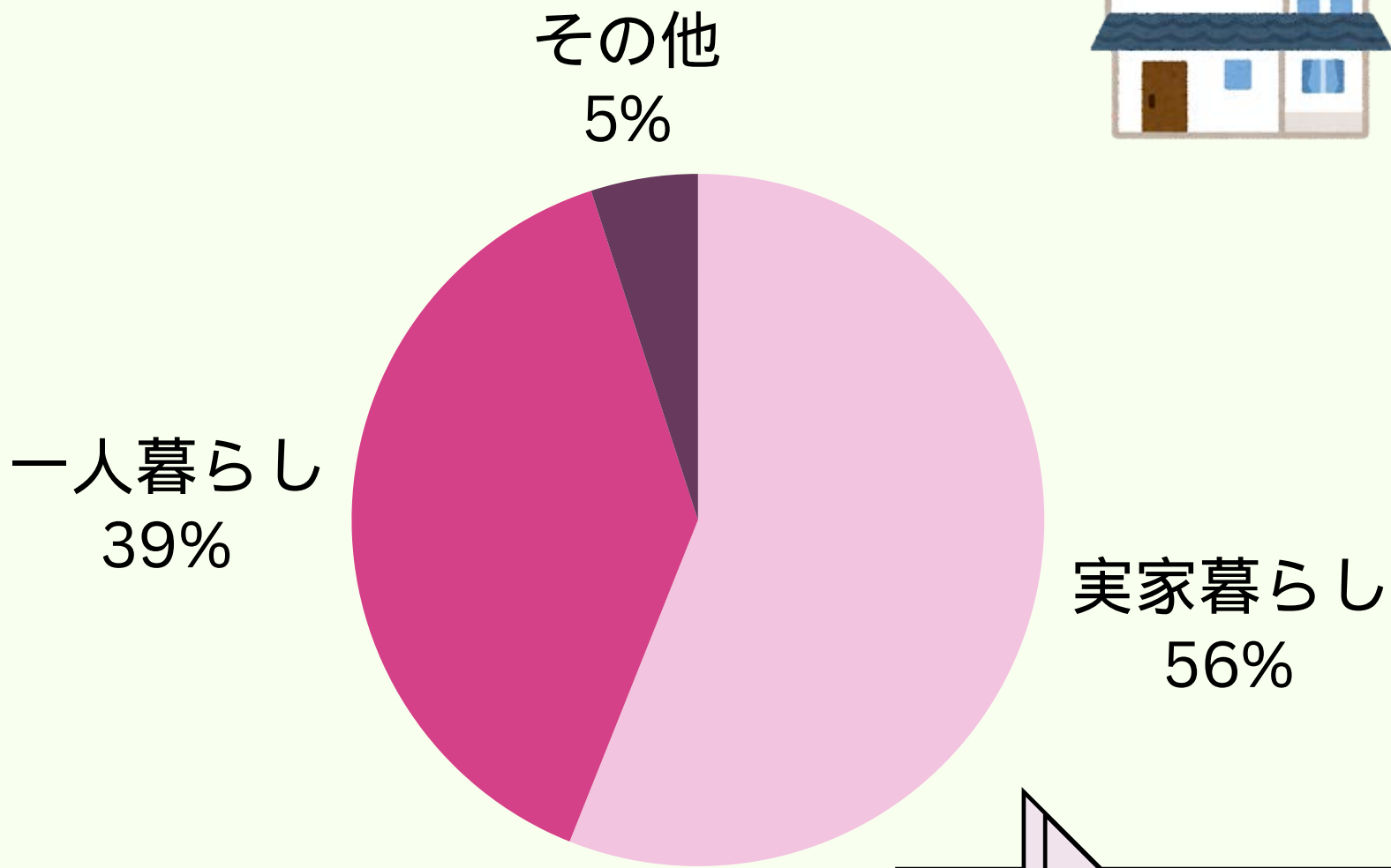
(課題をやったりやらなかったりする)
(やらないことが多い)

○24:00 就寝

横国生の生活実態調査

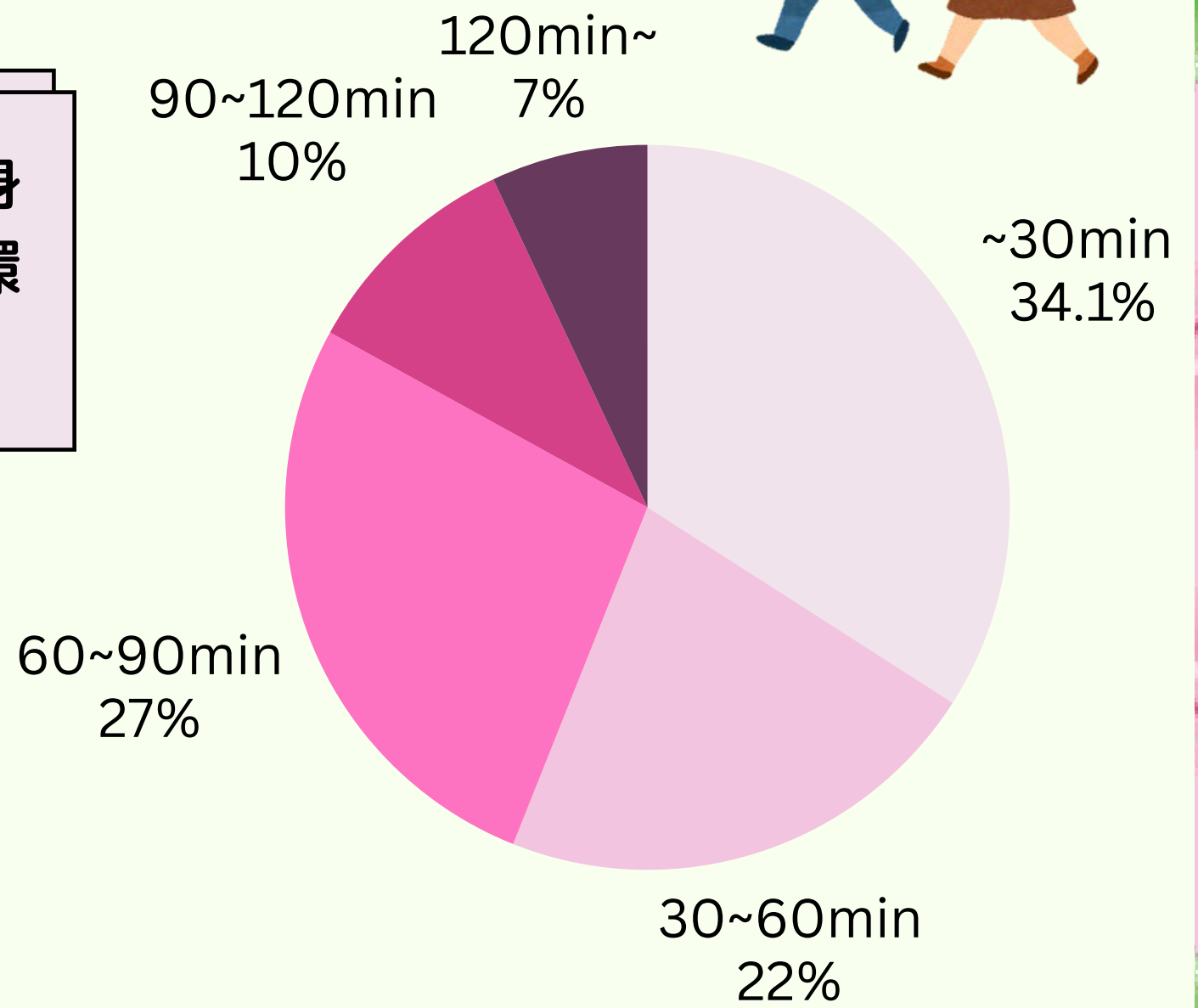
調査対象：1年生23名
2年生13名
3年生5名
計41名

生活形態



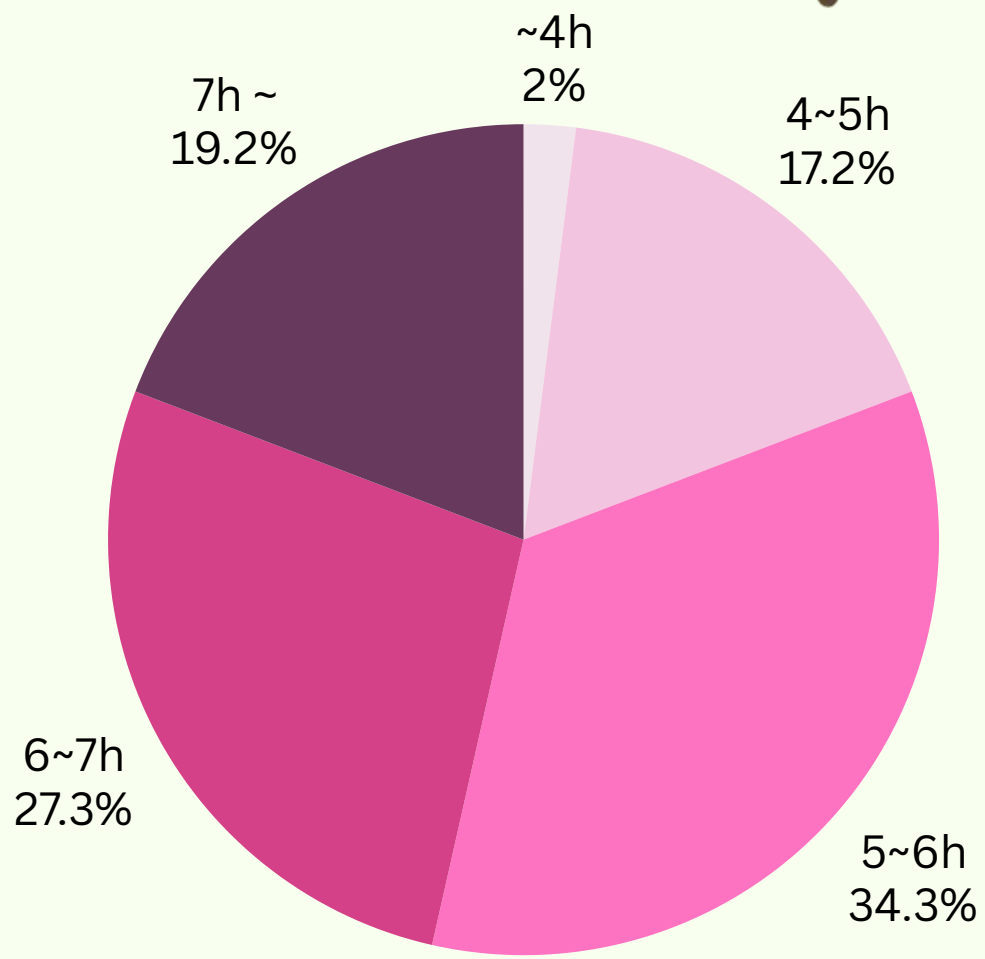
通学に1時間以上を要する学生もかなりの数います。

通学時間



大学は、地方出身者も非常に多い環境です！

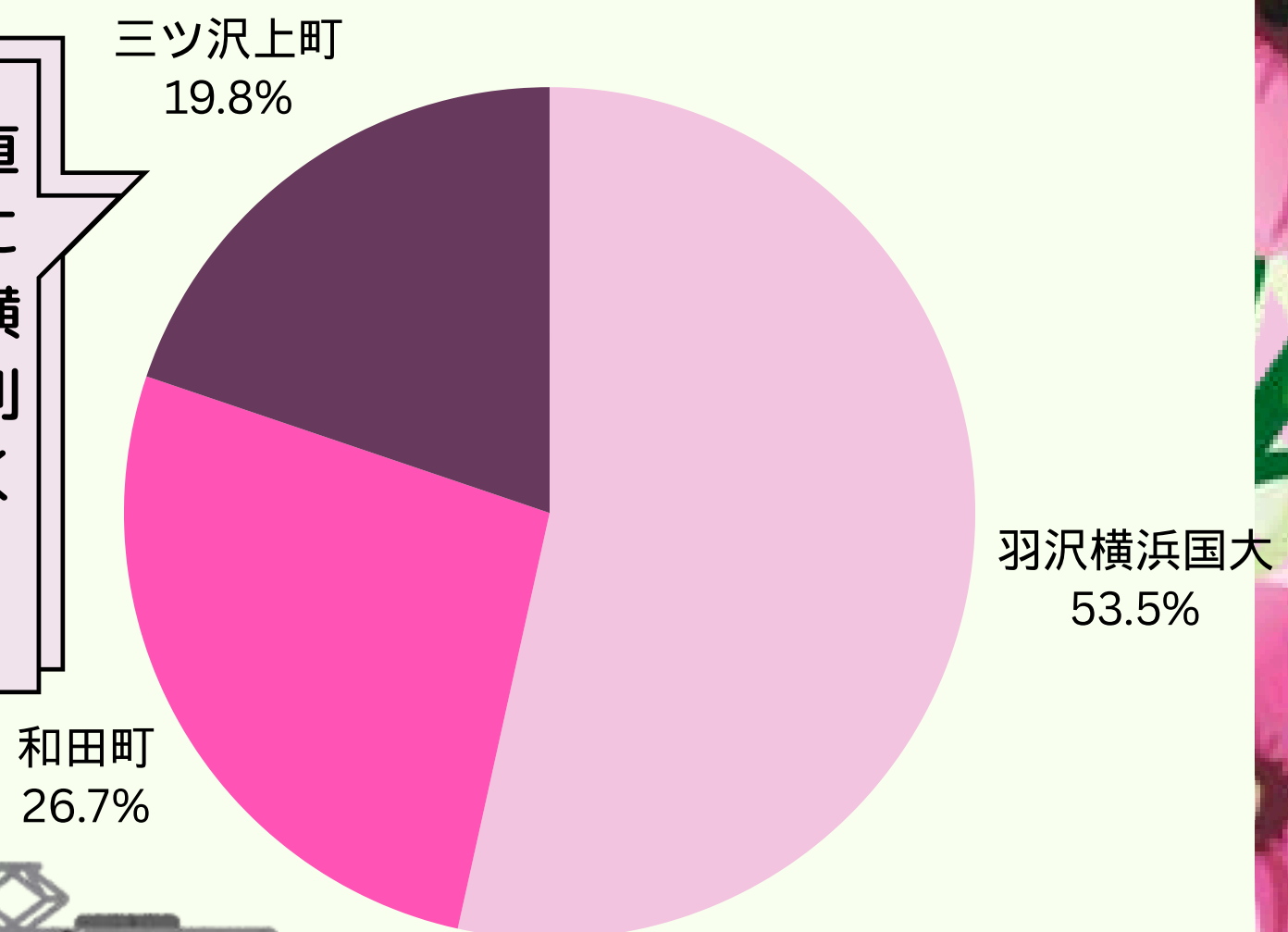
睡眠時間



勉強に加えバイト・サークルも頑張る学生は、睡眠時間が短くなりがちです…

(電車通学)使う最寄り駅

相鉄・東急直通線の開業に伴い、羽沢横浜国大駅の利用者が大きく増えました！



バイト事情

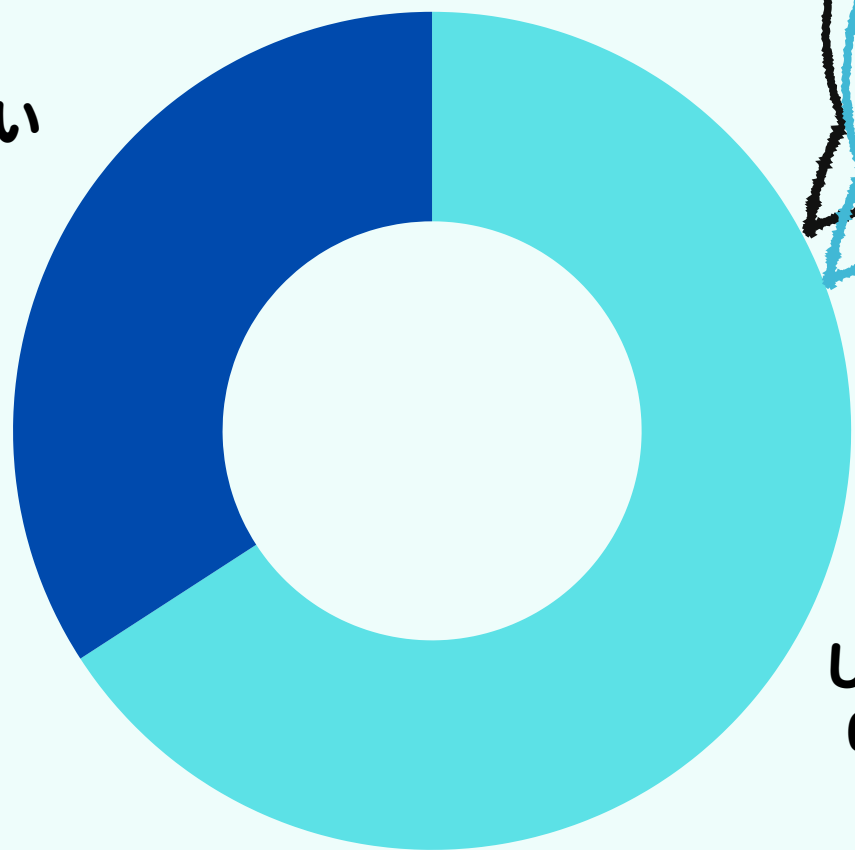
実際に横国生にアンケートをとってアルバイト事情を聞いてみました！

調査対象：1年生23名
2年生13名
3年生5名
計41名

Q1. バイトしてる？

おおよそ3人に2人が何らかのバイトに従事しています！

していない
34.1%



している
65.9%

勤務頻度にはかなりばらつきが見られます

Q2. バイト勤務の頻度は？

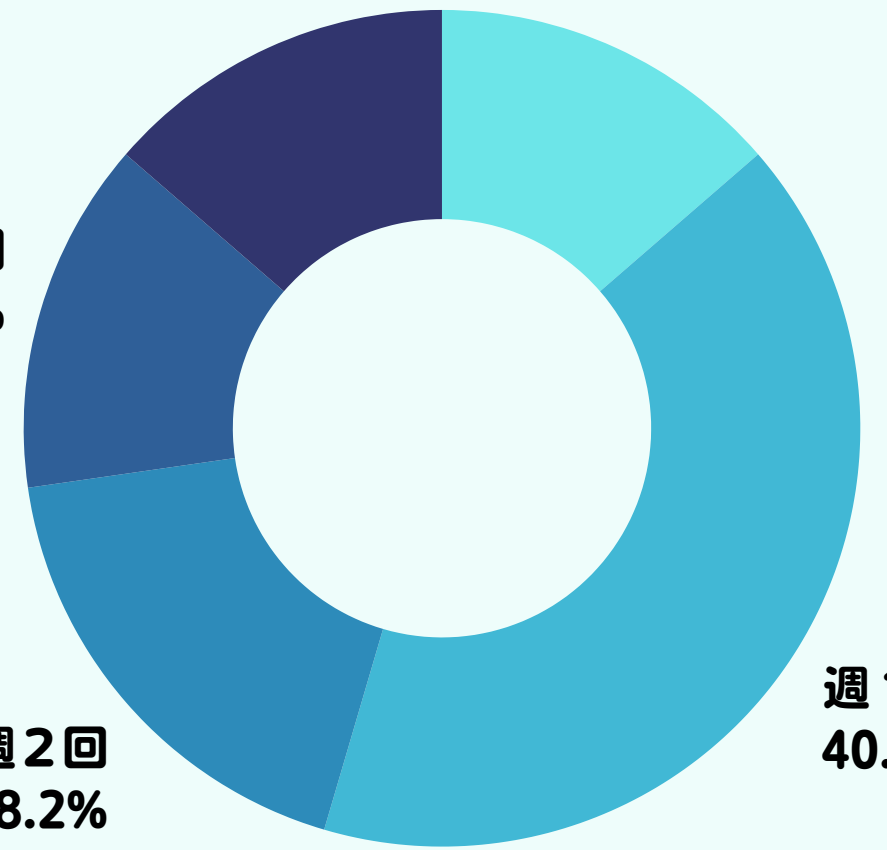
週4回以上
13.6%

週1回未満
13.6%

週3回
13.6%

週2回
18.2%

週1回
40.9%



Q3. 特に多い業種は？



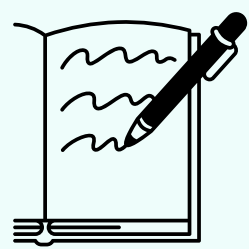
教育系(16名)



販売系(7名)

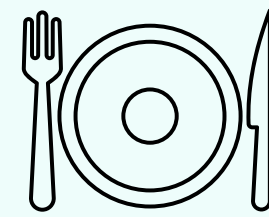


飲食系(6名)



教育系

- ・個別指導・集団塾等の講師
- ・チューター など
- ⇒受験で得た知識・経験を使える
- ⇒効率よく稼ぐことができる



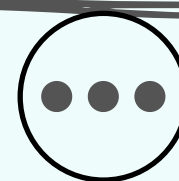
飲食系

- ・キッチン
- ・ホールスタッフ など
- ⇒シフトの融通が利きやすい
- ⇒髪色等が比較的自由



販売系

- ・レジ勤務
- ・品出し業務 など
- ⇒敬語などのマナーを学べる
- ⇒周りを見る力が養われる



その他

- ・イベントスタッフ
- ・その他派遣業務
- ・機材メンテナンス など様々

大学生の時間の活用法の一つであるアルバイト。
生活費やお小遣い、学費を稼ぐだけでなく、社会経験も積むことができます！